

通算 40 回目の開催となる“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2018」

## グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品が決定！

### 『女学生と風船爆弾』

(広瀬愛奈恵さん(中央大学 FLP 松野ゼミ)・22 歳・東京都)

— 特別賞 3 賞も発表 —

◇TVF40 年を記念して特設された「TVF40 年特別賞」

『君の生涯 よく頑張ってきたね』

(合原 一夫さん・84 歳・大阪府)

◇「TVF ジャーナリズム賞 (旧称・筑紫哲也賞)」&「市民賞」はダブル受賞！

『私は日本人です。～鷹一さんと二人のお婆ちゃんの場合～』

(広島経済大学徳永ゼミ基町班・21 歳・広島県)

特定非営利活動 (NPO) 法人「市民がつくる TVF」(代表理事：小林はくどう) が主催する、今年で通算 40 回目を迎えた“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2018」は、「TVF2018 フォーラム」(開催期間：2 月 10(土)～13 日(月)/会場：武蔵大学)において、グランプリの「ビデオ大賞」、および特別賞の 3 賞である「TVF40 年特別賞」、「TVF ジャーナリズム賞 (旧称・筑紫哲也賞)」、「市民賞」を決定・発表しました。

なお、今回の「東京ビデオフェスティバル 2018」には国内外から 130 作品の応募があり、これら応募作品の中から入賞作品となる「TVF2018 アワード」(41 作品)を選出 (2017 年 12 月 25 日報道発表)。「ビデオ大賞」、「TVF40 年特別賞」、「TVF ジャーナリズム賞 (旧称・筑紫哲也賞)」は同アワードの中から選出され、「市民賞」は全応募作品から選出されました。

#### ■グランプリ「ビデオ大賞」

「TVF2018 フォーラム」2 日目の 2 月 12 日(月)に行われた、審査委員による公開審査会にて最終選考を行い、「TVF2018 アワード」受賞作品から選出する、グランプリの「ビデオ大賞」は、東京都の広瀬愛奈恵さん(中央大学 FLP 松野ゼミ・22 歳)の作品『女学生と風船爆弾』に決定しました。

#### ≪「ビデオ大賞」受賞作品≫

##### 『女学生と風船爆弾』

(広瀬愛奈恵さん(中央大学 FLP 松野ゼミ)・22 歳・東京都)



##### <作品解説>

戦争秘話。戦況が悪化した太平洋戦争末期、日本軍は最終兵器として「風船爆弾」の製造を開始しました。そして、その任務を担ったのがまだ 10 代の女学生たちだった。軍国主義に染まった少女たちは、お国のためにと大量の風船爆弾を製造した。一見荒唐無稽といえる同兵器は太平洋を渡り、米国本土で民間人の親子の命を奪っていた。当時、製造にあたった女学生の記憶をたどり、「平和とは何か」考える。

## ■TVF40 年を記念して特設された「TVF40 年特別賞」

TVF40 年を記念して特設され、「TVF2018 アワード」受賞作品の中から“市民ビデオを象徴する作品”として選ばれる「TVF40 年特別賞」は、公開審査会にて選考され、『君の生涯 よく頑張ってきたね』（合原 一夫さん・84 歳・大阪府）に決定しました。

### <「TVF40 年特別賞」受賞作品>

『君の生涯 よく頑張ってきたね』  
(合原 一夫さん・84 歳・大阪府)



#### <作品解説>

亡妻に捧げる夫のビデオレターだ。高校生から付き合いを始めた二人の自分史。相思相愛で結婚をしたが、就職した炭坑が閉鎖になり、やむなく東京の企業へ転職し、単身上京した際の妻の膨大な手紙の束が圧巻。大阪万博の建設で、一家は大阪へ。妻は若い頃から心臓が悪く、生涯 6 度の入院退院を繰り返すが、彼女の信条は何でも積極的だった。手芸、写真、稼働等を気の済むまでやり遂げる 人生を全うした妻に夫は感服し自分も頑張ると独白する。密着した映像が豊富。

## ■「TVF ジャーナリズム賞 (旧称：筑紫哲也賞)」と「市民賞」はダブル受賞！

ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品に贈られる「TVF ジャーナリズム賞 (旧称：筑紫哲也賞)」は、「TVF2018 アワード」受賞作品の中から、神保哲生氏 (ビデオジャーナリスト)、筑紫ゆうな氏 (切り絵作家/旧「筑紫哲也賞」常任選考員)、長野智子氏 (キャスター)、下村健一氏 (白鷗大学 客員教授/元 TBS 報道アナウンサー/当 NPO 法人 理事) の 4 人の専任審査委員 (特設) によって選出されました。また、「市民賞」は全応募作品の中から、NPO サポーターと今回の応募者による審査投票によって選ばれました。

両賞は“ダブル受賞”となり、『私は日本人です。～鷹一さんと二人のお婆ちゃんの場合～』（広島経済大学 徳永ゼミ基町班・21 歳・広島県）に決定しました。

### <「TVF ジャーナリズム賞 (旧称：筑紫哲也賞)」および「市民賞」受賞作品>

『私は日本人です。～鷹一さんと二人のお婆ちゃんの場合～』  
(広島経済大学徳永ゼミ基町班・21 歳・広島県)



#### <作品解説>

広島市の市営基町アパートに住む中国残留邦人とその家族を追う。ここには凡そ 1,000 人が暮らしているが、日本人でありながら、中国語を話し、生活は中国流だ。彼らは日本生活に馴染めず、差別、孤立、疎外感、中国に戻るに帰れない葛藤を抱いている。孤児 2 世の松山鷹一さんは中国では医師だったが、母国では医者になれず、今は老いた残留邦人たちの世話をしている。踊りが大好きな高橋勝子さんは実の母、姉妹からも保証人を拒まれてしまった。一方川添端子さんは日本の高校を卒業し、日本が大好きになっていた。

<「東京ビデオフェスティバル」審査委員（50音順・敬称略）>

大林 宣彦（映画作家）  
小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学客員教授）  
佐藤 博昭（ビデオ作家・日本工学院専門学校講師）  
高畑 勲（アニメーション映画監督）  
村山匡一郎（映画評論家）

<アドバイザー>

椎名 誠（作家）  
羽仁 進（映画監督）

<「TVF ジャーナリズム賞（旧称：筑紫哲也賞）」専任審査委員（特設・敬称略）>

神保 哲生（ビデオジャーナリスト）  
筑紫 ゆうな（切り絵作家・旧「筑紫哲也賞」常任選考員）  
長野 智子（キャスター）  
下村 健一（白鷗大学 客員教授・元 TBS 報道アナウンサー・NPO 法人 市民がつくる TVF 理事）

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」（TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕）の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です（設立：2009 年 11 月）。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以來通算 40 回継続開催となる映像祭です。当 NPO の主催となって今年で 9 回目を迎えます。

<入賞作品の公開（Web 配信）>

■当法人ホームページにて入賞作品を公開中（Web 配信）

当法人ホームページにて、入賞作品の映像と作品解説を公開中です。

■「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ（当法人ホームページ）URL

URL <http://tvf2010.org/>

本件に関する報道関係窓口

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局 問い合わせ窓口

E-mail : [npotvinfo@gmail.com](mailto:npotvinfo@gmail.com)

TEL : 070-4150-2167

FAX : 042-670-7085

\* 記事中の読者様の問い合わせ先も上記でお願いいたします。

＜「TVF2018 アワード」(41 作品) 一覧＞

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	都道府県
1	ビバハウス ～北の町で生き直す若者たち～	北星学園大学放送研究会 ジャーナリズムチーム	—	17 : 21	北海道
2	ふる里の想いをのせて 95 年	有沢 準一	80	18 : 37	北海道
3	満州避難日記 ～309日間の逃避行～	北海道旭川工業高等学校 KBS 旭工放送局	—	19 : 59	北海道
4	ミゼット ～“こころの復興”を見つめて～	宍戸 博明	52	19 : 56	宮城県
5	男体山仙人	石川 勝	63	20 : 00	栃木県
6	3つの証明	田中 進	74	10 : 42	埼玉県
7	NOCTOVISION	加藤 秀樹	58	16 : 20	埼玉県
8	幸が来たりてなんか言う	こーきさん (埼玉県立芸術総合高等学校)	18	17 : 48	埼玉県
9	戦争遺産 熊谷陸軍飛行学校桶川分教場	NPO 法人 旧陸軍 桶川飛行学校を語り継ぐ会	—	17 : 10	埼玉県
10	森の小さなコンサート	筒井 俊明	78	15 : 10	埼玉県
11	山里に輝いて 地域は地域の子が創る	内田 一夫	80	20 : 00	埼玉県
12	甦った山車人形	永井 美千代	70	14 : 23	千葉県
13	Cで失神	平野 正和	28	10 : 03	東京都
14	ある学生の視点 車いすから見上げた世界	東京大学情報学環 メディアスタジオ実習 C 班	—	19 : 41	東京都
15	男のロマン ～私のこだわり～	山内 節美	70	7 : 10	東京都
16	今日もあなたと一緒に。	向島 櫻/津田 真由子/栗原 海柚 (上智大学水島ゼミ)	—	18 : 00	東京都
<b>ビデオ大賞</b>	<b>17 女学生と風船爆弾</b>	<b>広瀬愛奈恵 (中央大学 FLP 松野ゼミ)</b>	<b>22</b>	<b>19 : 33</b>	<b>東京都</b>
18	ストーリー 「お父さん」と呼ばれて 相模原殺傷事件から 1 年	丹治重人 (毎日新聞社写真映像報道センター所属)	38	12 : 19	東京都
19	タンチョウと共に ～北海道鶴居村タンコミの挑戦～	蒲 宏樹	70	18 : 43	東京都
20	ドイツの小さな町を救った日本人医師の物語	荒川あずさ (中央大学 FLP 松野ゼミ)	23	10 : 16	東京都
21	爆弾ボートのキャッチボール	鈴木賢士	85	18 : 40	東京都

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	都道府県
22	ふるさと ～6年目の決断～	伊藤 怜奈 (上智大学水島ゼミ)	21	18 : 28	東京都
23	平和観音像に刻まれた遺志 ～東村山に堕ちた B29～	山田 俊輔 (中央大学 FLP 松野ゼミ)	23	10 : 10	東京都
24	真夜中のきょうしつ	松本 日菜子 (上智大学水島ゼミ)	22	16 : 30	東京都
25	Dance for All	須田 恵永 (神奈川県立相模田名高等学校)	18	3 : 18	神奈川県
26	一期一会	大隅 楠夫	74	9 : 00	神奈川県
27	百年の杜 –生き方が語る NGO–	後藤 亮介 (法政大学松本ゼミ)	22	15 : 28	神奈川県
28	背番号 20 の君へ	林 幸司	53	8 : 10	岐阜県
29	伝統医療師 ンジコンジョ	小野 ヒロフミ	43	19 : 59	愛知県
30	大湊のおもしろプランクトン	奥野 拓也	73	19 : 30	三重県
31	井上 満 VS モール	井上 満 (成安造形大学)	28	13 : 35	滋賀県
<b>TVF40年 特別賞</b>	<b>32 君の生涯 よく頑張ってきたね</b>	<b>合原 一夫</b>	<b>84</b>	<b>19 : 50</b>	<b>大阪府</b>
	33 童話「銀河鉄道の夜」を読む	谷口 正治	67	9 : 50	兵庫県
	34 原爆記者 ～いま語り部に	松田 治三	81	17 : 00	広島県
<b>TVFジャーナリズム 市民賞</b>	<b>35 私は日本人です。 ～鷹一さんと二人のお婆ちゃんの場合～</b>	<b>広島経済大学徳永ゼミ基町班</b>	<b>—</b>	<b>20 : 00</b>	<b>広島県</b>
	36 Yuki	野田学園高等学校映画部	—	16 : 08	山口県
	37 小山上等兵が撮った日中戦争	権藤博志	76	19 : 56	山口県
	38 最終回のうた	白川東一	43	7 : 23	福岡県
	39 飽くなき夢に挑む	佐藤哲郎	70	19 : 58	宮崎県
	40 Landscape for a person	Florencia Levy	38	8 : 06	アルゼンチン
	41 Free Meal	Tsz Sing Lee, Chester	22	14 : 32	香港

注)・作者名敬称略。団体入賞のうち年齢表記のあるものは、代表者の年齢。

・国内・海外の順、国内は北から都道府県順、作品名の 50 音順 (英数字優先) で記載。